

## 2021 東北大学前期日程試験【数学】問題分析

### 1 今年(2021)の傾向

総評・講評(大問毎に)

#### 文系

- ① 頂点を考えて、上に凸、下に凸を考えるとグラフを考えると1行か出れる。(2次関数)
- ② 数の上昇の問題で(1)、(2)は易しいが、(3)は2いぬい: 場合分けを1行か問題のやりい、
- ③ (1)、(2)は正しく余弦定理を使えればよい。  
(3)は加図が描みにくいから、そこを少し頑張るとイメージをつかめれば、あとは素直にできる。
- ④ 方針は単純だが、計算が大変。4次方程式の解を求めたいといいたいから、~~1311~~と整数を代入して計算するこに気が付かないと大変。

#### 総評

基本から標準までの問題が出題されている。例年通り東北大学らしい問題であった。

2 合否ライン（予想）※他の教科が合格ラインをとったときの得点（%）予想

【文系】

文学部	50 %	保健／看護	50 %
教育学部	55 %		
法学部	65 %		
経済学部	70 %		

3 来年受験する生徒へのアドバイス

過去問題をしておくとい。場合分けをしっかり出来るように。  
標準的な問題集でしっかりと練習しておくように。